#### 1. 調印式

2012 年 2 月 20 日、花田大使と JDRAC 平尾副理事長がカウンターパートであるディリ技術学校(DIT)で東ティモール自動車整備士養成事業(第 2 期)の調印を行った。



花田大使(写真右)とJDRAC 平尾副理事長 の署名交換とTV 局取材陣



写真左から DIT 校長・職業訓練雇用局次官・ JDRAC 副理事長・花田大使による調印後の握手

#### 2. 研修生選抜試験

2012 年 2 月 18 日、競争率3倍の中(定員15名)、DITで一般市民研修生選抜試験を実施した。工場研修生及び公務員研修生は、所属長の推薦。



全員熱心に試験問題に取組む選抜試験会場



整備実習場説明会

## 3. 開講式

2012年4月2日、開講式が、日本大使館来賓やメディア取材のもと厳かに執り行われた。



挨拶を述べる JDRAC 小滝代表(写真中央)、 左は野田理事長代理(第1期代表)



新聞社のインタビューを受ける女性研修生

# 4. 研修授業風景

朝礼後に「安全第一!」を全員和昌してから講習を始める事で、安全啓蒙や学習開始へのメリハリを付け、また、学科と実技の交互研修等で工夫し、学習意欲の維持向上を図った。



毎朝朝礼後の「安全第一!」三回唱和で授業開始



部品を使った日本人教官の学科講習



学課講習後にその内容を実機で行う交互研修



日本人女性教官の学課研修



鉄製部品箱を自分達で作り満足そうな研修生達



日本人教官の電装配線実習

### 5. 総合実習

5名1組の6グループに分け、それぞれ教官が1名付き、異なる課題を持つ6台の実習車に全員で取り組む総合実習を研修最後の総仕上げ的位置付けで実施した。



足周りを課題とする実習車でリヤアクスル の分解作業



エンジン部の分解作業

# 6. 大手整備工場職業体験実習

職場体験と就職機会の確保を目的に、最大手整備工場4社と交渉して工場実習を実現させた。



トヨタ総代理店の整備工場でブレーキ交換実習



フォード総代理店の整備工場でミッション交換実習

## 7. 教官育成

個別指導や OJT 教育を通じ、教官となる為の基礎を DIT 教官4名に習得させた。



OJT 教育を兼ねた学課講習



日本人教官(写真右)、DIT 教官2名による授業

#### 8. 自動車整備士国家資格制度策定支援

国家整備士資格制度を策定中の職業訓練雇用局に対し、JDRAC が作成した研修資料提供や各種アドバイスを行い、国家整備士資格制度の制定促進を支援した。



職業訓練雇用局(SEFOPE)の外観



現地担当官(写真左)やオーストラリア担当官(右)へのアドバイスをする小滝代表

# 9. ワークショップ開催

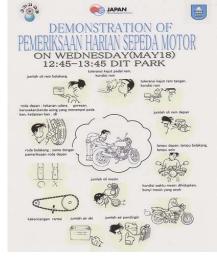
4回のワークショップを開催し、研修生の学習を兼ねて約650名の来場者に安全教育を実施し、研修の裨益効果拡大に努めた。



本事業予算で作成したティトン語のバナー



日常点検や簡易調整指導のデモンストレーション



当日来場者に配布したチラシ(点検マニュアル)



日本人女性教官による安全点検指導

### 10. 理解度確認試験

定期週末試験や月末試験、および終了試験を実施する事で全体の理解度確認を行い、解答 説明会で再度復習する事により、理解力の向上を図った。



日本人教官から答案を返され、 真剣な面持ちの研修生



日本人教官による実技試験風景

### 11. 終了式

日本大使館や職業訓練雇用局の来賓を迎え、TV や新聞取材のもと終了式を執り行った。



職業訓練雇用局長を交えて卒業記念写真



自動車整備士コース終了式のテレビ局取材

#### 12. 第1期卒業生現況



市民研修生コースを卒業し、整備工場に就職中(研修を受講しなければ、就職は出来なかったと喜んでいる)。



市民研修コースを卒業し、整備工場に就職中(工場オーナーからは、有望整備士と評価いただいている。本人は第3期教官コース受講を希望している)。